



韮公園プラットフォーム通信



“韮公園&地域”デザインプラットフォーム会議3回目 記録概要

日時：令和7年7月17日(木) 午後3時～4時30分 参加者：28名

場所：モリタテニスセンターうつぼ、南側入口ホール

テーマ：みんなですると、いいこと～実践編～

*[]内は発言者。敬称略。
[参]…参加者、[コ]…コーディネーター
[行]…行政担当者、[指]…指定管理事業者
[事]…事務局

お知らせ・報告

- 9月7日(日)11時～19時「にしく万博ミライまつり」を西園で開催予定。誰もが自由に参加できる盆踊りや、屋台の出展、子ども縁日などを通じて万博を盛り上げることが目的。[大阪市西区役所地域支援課]
- グラングリーン大阪うめきた公園で開催の「Night Park (7/11-13)」の企画に関わった。光で演出した遊具を設置、来場者に楽しんでもらった。韮公園での夜の取組みとして、参考になればと思う。[株人間]
- 韮公園利用者アンケート(令6)から、利用目的を例えば「テニス」だけではなく「テニスと自然探勝」など複数あげる人が6割いた。様々な利用ができること(複数回答が約6割)、公園の緑の豊かさが高く評価されていること(約8割が評価)、トイレ・飲食・休憩等の公園に滞在機能の充実を望む声が多いことが分かった。[事務局]



会議の様子

2年目のプラットフォーム会議 活動報告と意見交換

活動報告1 パークセンターを中心とした東西園の融合を図る“賑いガーデンづくり”

- 空間のイメージアップ向上や休憩する場を設けるためパークセンター前への日陰棚の設置に向け調整している。パークセンターを示すサインや、花壇の設置によるイメージアップを目指したい。
- 市施設跡地付近は土の広場として様々な利用が発生している。利用内容を把握しながら活用を考えたい。

○花の少ない西園に、彩りとなる藤棚を

- 花が少ない西園に彩りの藤棚設置を。西園にかつて藤棚があったが公園改修で撤去された。[参]
- 指定管理の業務で藤棚などの常設の工作物の設置は難しい。日陰棚は仮設置で指定管理期間後は撤去可能なものだ。[事]

○パークセンターのサービス向上に向けて

- 本の貸出や展示、乳幼児休憩室等の検討も進めているところだ。[事]
- 韮公園に生息する昆虫等の標本等を展示し、利用者に生物の豊かさを紹介したい。[参]

活動報告2 子どもや地域の人達が、韮の花や緑づくりでつながる場

- 韮公園での植樹や花壇づくりなどへ子どもが関わる場をつくる取組みを目指している。
- お試みに7月にフラワーボランティアのみなさんと花苗の植え付けを行った。(写真)
- 韮庭球場の横の草地に生物が集まるような、植栽と管理を進める予定。

○生物を育む環境を子どもたちとつくる

- 庭球場横の草地をいのちの森と連帯した昆虫の棲みかとして育てたい。虫とり等で子どもたちが生物にふれる機会をつくりたい。[参]
- いのちの森をつくるときも明治小や西船場小の子ども達と植樹した。バタフライガーデンづくりはぜひ子どもと進めたい。[参]

- いのちの森の周辺にもバラの植栽があるが、生物の影響を踏まえ、農薬が不要な生物への影響に配慮した植栽を選んで欲しい。[参]



7/4 花の植え付けの様子

作成：韮公園指定管理者 “韮公園&地域”デザイングループ (令和7年8月発行)

連絡先：モリタテニスセンターうつぼ TEL 06-6441-6211

(株)現代ランドスケープ(プラットフォーム事務局) TEL 06-6203-1270 e-mail genland@dream.com

活動報告3 既存施設や事業者のノウハウを活かし幅広い人々に韮公園でスポーツにふれる機会を提供

- ・ 西園、東園のウォーキングルートやランニングルート、休憩所や公園の見どころ等の紹介、距離表示の仕方、コースの周知方法等を検討している。
- ・ パークセンター前広場などで気軽にできるスポーツを拡げるため、種目や場所、方法などを選定中だ。パラリンピック正式競技のボッチャの実施を検討している。

○ウォーキング、ランニングコースの検討

- ・ 指定管理のテーマ「東西園の融合」を目指すために、東西園をむすぶコースを設定すべき。[コ]
- ・ 西園東園を地下道でつなぐのが、良い！[参]

○一般利用者の安全性担保が課題

- ・ ランニングは一般利用者との衝突事故等が起きやすいなど安全性が課題。まずは公園巡りを促すウォーキングコースを目指す。[事]

活動報告4 その他

クリエイティブな街うつぼ事業者との共創、韮公園の利用を高め広める情報発信

- ・ 地域の事業者等の協力を得ながら、公園も地域も共に喜べる参加やにぎわいづくりの仕組みを検討中。
- ・ 韮公園 HP にパークセンターの項目を新設した。この会議の結果（次第と通信）と会議参加団体名の紹介をしたい。公園 HP のスケジュールに指定管理者以外の公園イベントも掲載できるよう調整中。
- ・ 老朽化した公園のサインの更新についても考えていきたい。

○地域の協力を得ながら効果的なサイン類の設置を

- ・ 人の心に響くサインは、統一感や掲示方法の工夫が欠かせない。特に「禁止事項」は伝え方が重要。「うつぼデザインツアーズ」に参加する若手デザイナーや学生たちにサインデザイン等へ参加の機会をつくり、協力を呼びかけたい。[参]

○参加の機会を増やす情報発信と活動の共有を

- ・ 興味のある人はだれでも参加できる仕組みが大切。参加の場を案内し「この指とまれ」の機会を増やす。東西園をどうつなぐかだけでも深い議論になるだろう。[コ]
- ・ 各活動の動きや進捗が会議メンバー同士で共有していくことが大切だ。[コ]

自由意見など

○犬のフン問題

- ・ 一部の飼い主が犬のフンを放置するので注意看板を設置することはできないか。[参]
- ・ 毎日の公園清掃でもフンの放置は多い。[指]
- ・ 自然の一部として土に返す取組みができないか。[参]
- ・ 散歩時にフン袋を忘れた時、散歩中の飼い主仲間に分けてもらうがいない場合はコンビニに走る。パークセンターで用意し周知すれば、助かる飼い主も多く放置も減るのでは。[参]

○会の運営について

- ・ やりたいことを形にするにはマンパワーと費用がいる。公園という制約のある場所で、指定管理者、会議出席者ともに覚悟をもち取組まないと進まない。韮公園の活動に興味のある人はたくさんいる！ネットワークの拡大も大切だ。[参]
- ・ 会議会場(入口ホール)の雰囲気は良いが、音声が届きとりづらいため、マイクを用意してほしい。[参]

「韮公園と地域の未来像（初期案）」

準備会（令和6年5月28日）での意見を元にキーワードを抽出・作成

歴史
・ 未来

- ・ 韮公園に刻まれた地域の歴史、スポーツの歴史を大切にしながら、未来へ継承したい。
- ・ これからも人々の思い出となるような利用の場となってほしい。

自然
・ 土

- ・ 豊かな利用を生み出す自然を、かけがえのない公園の基盤として、保全活用していきたい。

みんな

- ・ 公園利用者はもちろん、周辺住民、店舗利用者、従業員など、地域にかかわるすべてを「みんな」とし、みんなが豊かな時間をすごせる公園にしたい。
- ・ 今までの活動を大切にしながら、みんなの地域への思いと公園活動を結ぶ仕組みを整え、活動の輪を拡げたい。